

アンケート集計結果(概要)

○方法: DAトップページにおけるウェブアンケート、アンケート用紙の配布回収

○期間: 令和2年1月7日(火)～2月28日(金) ○回答数: 173件

• 選択肢中の最多回答(回答数に占める割合)

- 年齢層、性別 : 30～49歳(49%)、男性(61%)
- 利用場所 : 自宅(63%)
- DAの利用目的 : 趣味・教養(38%)、学術・研究、学業(34%)
- 主に利用する箇所 : 「内閣文庫」を利用(35%)「行政文書」を利用(23%)

• 主な機能の満足度(満足、どちらかといえば満足の合計)

: 検索機能(78%)、画像閲覧機能(72%)、モバイル対応(29%)

• 検索機能に関する主な意見

- 検索の使い方講座を行ってほしい。
- 多数の文書がヒットした時、どの文書に目当ての内容が含まれていそうかが直感的にわかりにくい。

• 画像閲覧・ダウンロード機能に関する主な意見

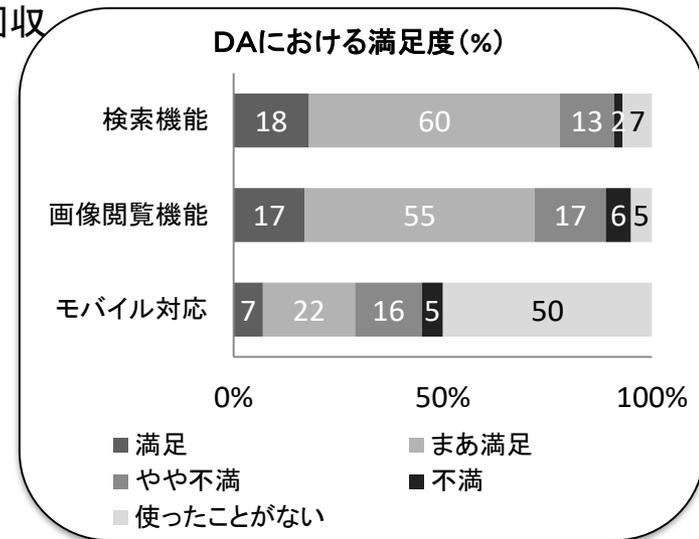
- Windows環境では、ダウンロードしたPDFファイルがAdobe Acrobat Readerで開かないので非常に不便。 [※同意見複数あり]
- 画像に不鮮明なところがあるので、画質の向上をしてもらいたい。

• モバイル対応に関する主な意見

- スマートフォン等からではPDFをビューワー(ブラウザ)で閲覧できないため、JPEG版を優先して表示していただきたい。
- 閲覧ページにおいてページ移動をする際の操作性を向上させてほしい。

• その他

- 音声、動画データをアップしてほしい。
- 公文書のカテゴリ、分類の一覧など、全体像がわかる図表があるとよい。
- 今後災害などの激甚化も予想されることから、万が一に備える為にも、デジタル化を更に加速してほしい。



アクセスログ解析(概要)

期間:平成31年4月1日(月)～令和2年2月29日(土)

- アクセス傾向 … ※最多のもの(割合または回数)

利用された地域の割合: 国内 88%、海外等 12% (※「海外」のアクセス元不明を含む)

国内(都道府県) : 東京都(国内からのアクセスの31%(前年度41%))

海外(国) : アメリカ合衆国 (海外等からのアクセスの45%(前年度 中国58%))

主なアクセス元 : 検索サイトから(492,160件)、国会図書館提供サイトから(31,423件)、SNSから(12,015件)
- 「資料を探す・利用する」における主なキーワードと検索回数

「浜口内閣」(5,686回)、「江戸幕府日記」(5,208回)、「桜を見る会」(4,123回)、吾妻鏡(4,112回)、小浜(3,846回)

※全検索回数 854,072回
- 「資料を探す・利用する」における資料群の階層検索回数

行政文書(検索回数 29,312回) : 内閣・総理府(5,884回)、内閣官房(3,398回)、文部省(2,037回)

司法文書(検索回数 3,638回) : 裁判文書(1,474回)、民事判決原本(965回)、軍法会議関係文書(610回)

法人文書(検索回数 2,540回) : 国立公文書館(1,232回)、平和祈念事業特別基金(209回)、経済産業研究所(206回)

内閣文庫(検索回数 34,121回) : 漢書(25,823回)、和書(7,370回)、洋書(928回)

寄贈・寄託文書(検索回数 5,800回) : 新規公開(679回)、西園寺公望関係文書(517回)、竹下登旧蔵文書(457回)
- 「資料を探す・利用する」においてデジタル画像が閲覧されている主な資料名(上位5位)

「大清一統志」(182,792回)、「全辺略記」(78,918回)、「籌海図編」(59,172回)、「大清会典」(37,523回)、「厦門金門島行政」(3,023回)
- 「主な資料を見る」においてデジタル画像が閲覧されている主な資料名(上位5位):

「大日本帝国憲法」(7,797回)

「日本国憲法」(6,754回)

「終戦の詔書」(4,725回)

「民撰議院設立建白書」(3,175回)

「武蔵国」(2,564回)
- 「資料を探す・利用する」においてデジタル画像がダウンロードされている主な資料名(上位5件)

「籌海図編」(63,241回)、「大清一統志」(33,940回)、「大清会典」(19,099回)、「全辺略記」(11,545回)、「二十一史」(563回)